

市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）実施報告書

開催日時	平成24年 11月10日（土） 19時00分 ～ 20時50分	
開催場所	高の原小学校 会議室	
担当議員	班代表者	高味 孝之
	司会者	高味 孝之
	報告者	炭本 範子
	記録者	倉 克伊、兎本 尚之
	班員 (上記以外)	吉元 善宏、西岡 努
一般参加者数	7人	
主な質疑・意見等	<p>Q：バス運行事業の実績はどのようになっているか。きのつバスは便利なので、是非存続してほしい。</p> <p>A：きのつバスは奈良交通に委託しており、約4,900万円の負担、利用者数245,857人。当尾線は約1,450万円、16,788人。山城地域は約600万円、9,840人となっている。</p> <p style="padding-left: 2em;">地域公共交通総合連携協議会で、サービス再検討調査結果に基づき新たな交通サービスの実現に向け検討されている。</p> <p>Q：学校の警備が機械警備に変更されるのはなぜか。</p> <p>A：安全面を確保しつつ経費削減ができるためである。</p> <p>参加者の意見：一人の警備員よりも機械警備の方が安全だ。</p> <p>Q：国民健康保険の運営状況はどうか。</p> <p>A：加入世帯は8,652世帯で、全世帯の33%である。開業医数の増加や低所得者の増加により、状況は厳しい。</p> <p style="padding-left: 2em;">平成22年度に税率が改正されたことや収納率のアップ等により、23度決算では黒字決算となっている。</p> <p>参加者の意見：国保加入の健康な人の保険税の返還すれば、健康に注意をするのでは。</p> <p>Q：市外に向かって市の売りは何なのか。</p> <p>A：総合計画の目指すべき将来像「水・緑・歴史が薫る文化創造都市」を実現する中で、文化財の数が京都府内で京都市に次いで2番目であること。また、若い世帯が増え、人口が増加していることと考える。</p> <p>参加者の意見：農業をされている方々は大変だと思うので、有害鳥獣対策の事業は頑張してほしいと思う</p>	

質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容	無し。
そ の 他 特 記 事 項	○他に、「6月議会での請願に反対された理由を教えてください。」 「各議員は、木津川市の将来のビジョンはどのように考えているのか。」 との質問があり、それぞれ発言を行った。

上記のとおり、報告します。

平成24年11月29日

木津川市議会議長 尾 崎 輝 雄 様

市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）

第3班 代表者 高味 孝之